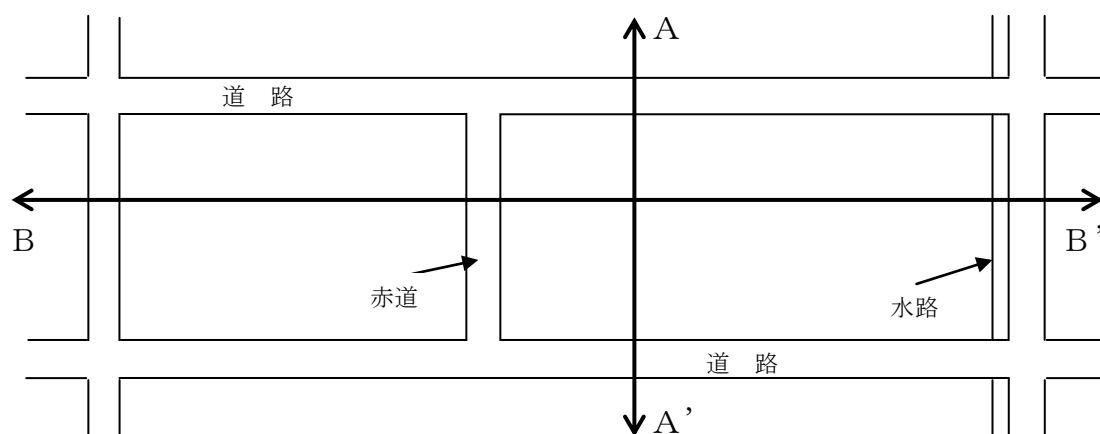
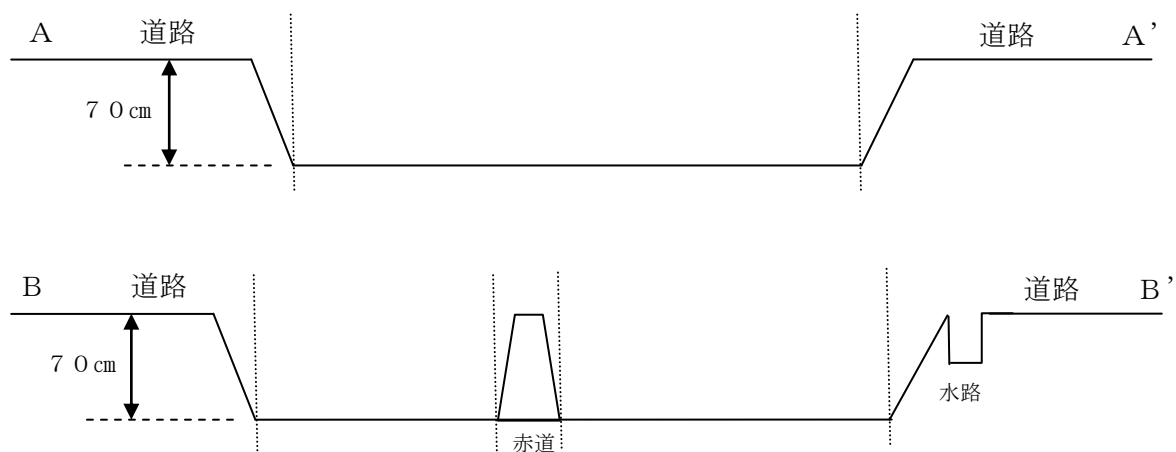


断面図の表示例

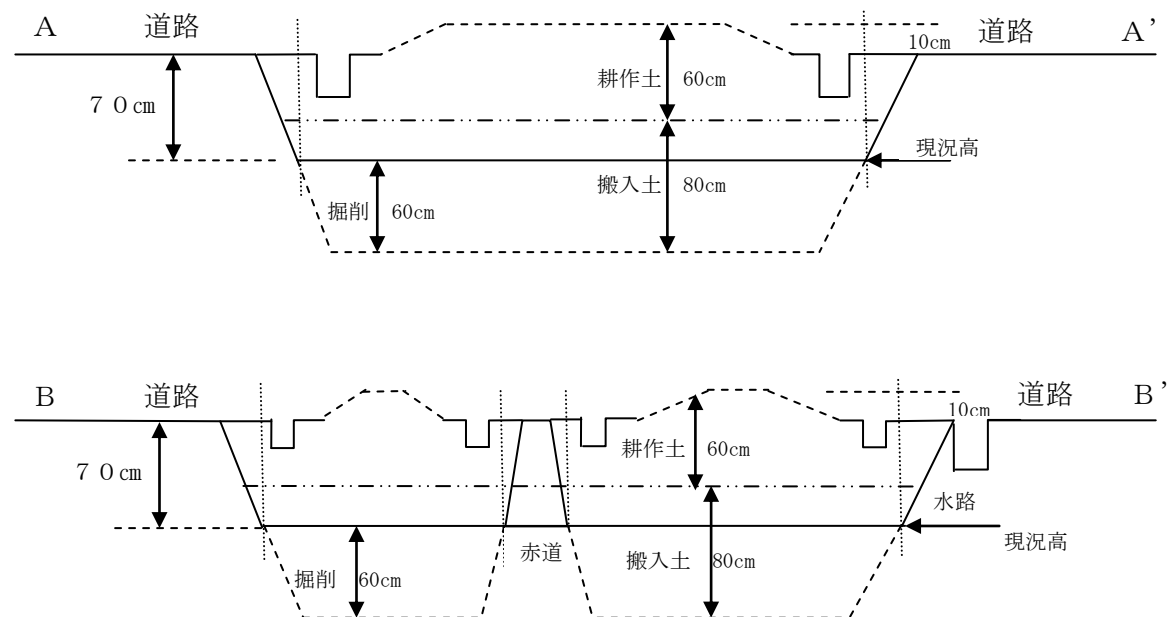


(現況断面図)

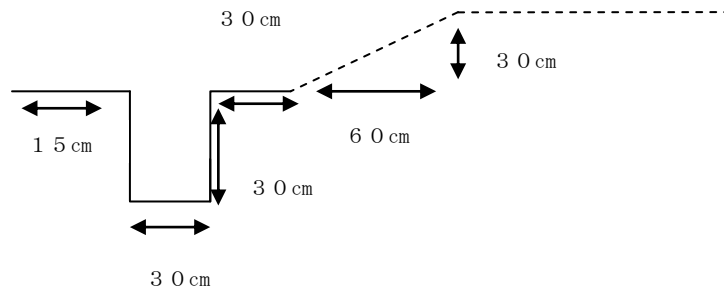
境界



(改良断面図)



(セットバック・法面等拡大図)



〈注意事項〉

- ※ 改良断面図は、必要に応じて複数の断面図を作成し、詳細が分かるようにすること
素掘側溝、セットバック、法面等の高さ・幅などを記入すること
- ※ 仕上がり面の高さ 田の場合：畦畔が隣接道路面まで。
畑の場合：隣接道路面から上限30 cm以内で必要な高さ。
- ※ 隣接道路及び隣地の境界に素掘側溝を設置すること。
隣地境界線から、側溝の深さの2分の1以上の距離。
ただし、1メートルを超えることを要しない。
- ※ セットバック量は嵩上げの高さと同等以上。
- ※ 法面は嵩上げ1に対して水平距離2の割合以下。
掘削のより生じる法面も同様（埼玉県土砂の排出、たい積等の規制に関する条例に準じる）
- ※ 掘削が必要な場合は150 cmまで
- ※ 改良予定地に公図上の道水路が含まれている場合は管理者と協議すること。